

平成31年度 第1学年英語学習オリエンテーション

1年生の皆さん、入学おめでとうございます。縁あって皆さんに1年間英語を教えることになりました石田恵久（やすひさ）です。よろしくお願いいたします。

さて、みなさんは小学校で英語の「聞くこと」「話すこと」を中心に学習してきました。中学校ではそれに加えて、「読むこと」「書くこと」を勉強します。英語は国際語として使われていることはみなさんご存じだと思います。私たちは世界の人たちとのコミュニケーションなしでは生きていけません。将来みなさんが英語を本格的に勉強したいと思うようになったときの基礎として、中学校の英語をしっかりと身につけておきましょう。

1 英語が絶対に得意になる方法

(1) たくさん聞く

先生やCDの英語をどんどん耳から入れて慣れましょう。テレビのCMは何度も聞くので頭に入って覚えられます。耳にたこができるまで聞くといいですね。私もたくさん英語を言いましょ。

(2) たくさん間違える

どの国でも子どもは、間違った文を発し、それを親などに訂正されることによって、言語をマスターしていくのです。間違いを他者に訂正され、「ああ、なるほど」と思った瞬間がとても大切なのです。私たちも一緒です。英語を得意教科にするには、どんどん表現して、どんどん間違えて、どんどん訂正していきましょう。

(3) くり返し練習することにより知識が定着する

とにかく繰り返すです。下のように、「毎日ノート」（使い方は後日説明します）に何度も繰り返し練習しましょう。

- ・ 1回目の復習 授業後
- ・ 2回目の復習 帰宅後
- ・ 3回目の復習 翌日
- ・ 4回目の復習 1週間後
- ・ 5回目の復習 テスト前

だまされたところの3つを実行してください。成績アップ間違いなしです。アップしなかった人は石田に相談してください。

2 準備物

- (1) 教科書、授業用ノート（15段）、毎日ノート（15段、または13段）、ファイル、ワーク、ペンマンシップが6点セットです。
- (2) これらのものを万一忘れたら、早めに石田先生にその旨を教えてください。ノートについてはコピー用紙に印刷した仮のノートを差し上げます。

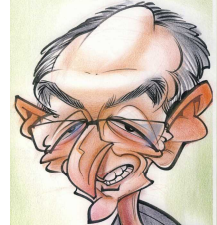
3 予習

- (1) 具体的な予習の仕方は後日教えます。

4 授業中

- (1) 集中して先生の話をお聞きしましょう。友だちと私語をしたりすることがないようにしよう。
(2) 大きな声で英語を話したり読んだりしよう。読めない英語は絶対に書けない。読めない単語は遠慮なく質問しましょう。

Don't be shy.
Don't be afraid of making mistakes.



5 家庭学習

- (1) 家庭では復習をしっかりとやろう。
復習の仕方は後日お知らせします。

【準備】

- ・ 15段の英語ノート 2冊 (来週の火曜日までに)

6 評価 次のような方法で通知表の評価を行います。

- コミュニケーションへの関心・意欲・態度
予習、授業中の態度、本読み・会話の意欲、発表、宿題等
- 外国語表現の能力
定期テスト、リーディングテスト、スピーキングテスト、ライティング
- 外国語理解の能力
定期テスト、リスニングテスト等
- 言語や文化についての知識・理解
定期テスト、単語テスト等